

# 令和4年度総合防災訓練大綱の概要

## ■総合防災訓練大綱

- ・訓練を企画・実施する際の基本方針、国の訓練事項、地方公共団体の訓練への留意点等を示すもの
- ・継続的・計画的に取り組むべき事項に加え、既往災害からの教訓や社会状況の変化等を反映
- ・年度末から年度当初の時期に、中央防災会議で決定するもの

## 主な反映事項

### 昨年度の災害対応等を踏まえた記述等

- 市町村が躊躇なく避難指示等を発令・伝達し、住民が適切に避難行動をとれるよう、発令対象の絞り込みなどに留意した、避難指示・判断のための訓練の実施
- 発生時間帯や避難方法などに関してより実践的な想定の実施に留意した訓練の実施
- 避難情報の確実な伝達のため多様な伝達手段を組み合わせた発信、発令基準の整備、発令の際の行動等に関する理解の促進などに留意した訓練の実施
- 避難所運営担い手育成などの観点からNPO・ボランティアの参加を得た訓練の実施
- 積雪寒冷地では避難時間を要することや低体温症のリスク等に留意した訓練の実施



地域の危険個所の確認

### 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた反映

- 感染の拡大状況に応じて、規模や内容を調整した訓練の実施
- 各機関が持つ知見を活かした避難所開設・運営訓練等の実施



避難所開設・運営訓練

### デジタル技術を活用した訓練の実施

- デジタル技術を活用した災害対応手順の確認、システムの習熟等を図る実践的な訓練の実施



物資調達・輸送調整等支援システム訓練



ドローンの技術習得訓練